

Corporate identity

世界中の人々から
常に必要とされる企業を創る

2020年11月期 第3四半期
決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブン

2020年10月



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティーフォーセブン

■ **2020/11期 第3四半期決算概要**

■ **新型コロナウイルス感染症対策**

■ **新商品発売**

■ **2020/11期決算見通し**

2020/11期 第3四半期決算概要



24/7Workout

1 Q	✓	12月6日 :	24/7InfinityFitness新宿店	新規OPEN
	✓	2月7日 :	24/7Workout大阪心斎橋店	増床OPEN
	✓	2月13日 :	24/7Workout関内店	新規OPEN
	✓	2月18日 :	24/7Workout宇都宮店	増床OPEN
	✓	2月27日 :	24/7Workout立川店	新規OPEN
2Q	✓	3月12日 :	24/7Workout北千住店	増床OPEN
	✓	3月31日 :	24/7Workout蒲田店	増床OPEN
3Q	✓	6月3日 :	24/7Workout本八幡店	新規OPEN

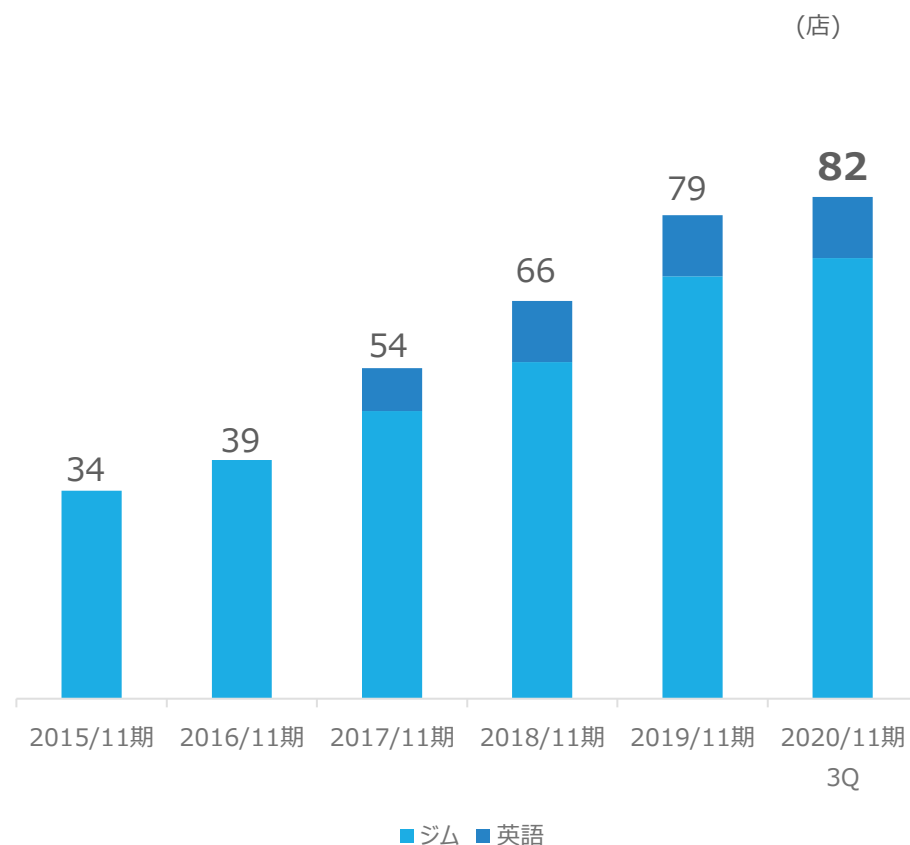
● 収益性の高い物件を見極め店舗計画をより慎重に検討

現在の地域別国内店舗網



(2020年8月末現在)

店舗出店状況



2020年6月3日新規OPEN
24/7Workout本八幡店



**24/7
Workout**
トゥエンティーフォーセブン
ワークアウト

- 2Q会計期間(3~5月)の4、5月は新型コロナウイルス感染症の拡大による店舗の臨時休業により売上高は大幅減少
- 3Q会計期間(6~8月)の売上高は1Q並みに回復
- 当社の3大コストである労務費、広告宣伝費、地代家賃についてコストのコントロールを図るも利益は赤字
- 店舗の臨時休業期間中に発生した売上原価の固定費237百万円は、特別損失として計上(2Q会計期間)
- 経営の効率化・合理化を目的とした店舗移転及び店舗統合による減損損失126百万円を特別損失として計上(3Q会計期間)
- 雇用調整助成金(4,5月分)を営業外収益と特別利益に合計67百万円を計上(3Q会計期間)
- 新型コロナウイルス感染症の影響など最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討し繰延税金資産を取崩し

(百万円)	2020/11期		
	1Q 会計期間	2Q 会計期間	3Q 会計期間
売上高	1,633	790	1,574
売上原価	872	513	740
売上総利益	760	276	833
売上総利益率	46.5%	34.9%	52.9%
販売費及び一般管理費	1,004	695	1,199
営業利益	△243	△418	△ 365
営業外収益	0	2	10
経常利益	△243	△416	△ 355
経常利益率	△14.9%	△52.7%	△ 22.6%
特別利益	0	0	57
特別損失	0	243	126
税引前四半期純利益	△243	△659	△ 424
税金費用	△120	△135	335
四半期純利益	△123	△524	△ 759



- 新型コロナウイルス感染症の拡大による政府等の自粛要請により、2020年4月8日以降店舗の臨時休業を実施
- ※1：2020年4、5月は店舗の臨時休業により売上高は大幅減少
- ※2：店舗再開後の2020年6月以降は積極的に広告出稿を行い需要を獲得したことにより、広告宣伝費増加
- ※3：雇用調整助成金(4,5月分)を営業外収益と特別利益に合計67百万円を計上
- ※4：店舗の臨時休業期間中に発生した売上原価の固定費237百万円は、特別損失として計上
- ※5：経営の効率化・合理化を目的とした店舗移転及び店舗統合による減損損失126百万円を特別損失として計上

(百万円)	3Q累計期間		比較		
	2019年11月期	2020年11月期	差異額	差異率	
売上高	5,911	3,998	▲1,913	▲32.36%	※1
売上原価	2,424	2,126	+298	+12.29%	
売上総利益	3,486	1,871	▲1,615	▲46.33%	
売上総利益率	59.0%	46.8%		▲12.2pp	
販売費及び一般管理費	2,560	2,899	▲339	▲13.24%	※2
営業利益	926	△ 1,028	▲1,954	▲211.02%	
営業外収益	0	12	+12	-	※3
経常利益	926	△ 1,015	▲1,941	▲209.61%	
経常利益率	+15.7%	△ 25.4%		▲41.1pp	
特別利益	-	57	+57	-	※3
特別損失	15	369	▲354	-	※4,5
税引前四半期純利益	910	△ 1,327	▲2,237	▲245.82%	
税金費用	266	79	+187	+70.30%	
四半期純利益	643	△ 1,407	▲2,050	▲318.82%	

※+：利益に対して有利、▲：利益に対して不利

1. 減損損失の計上

店舗の立地条件、ブース数、店舗人員数、顧客数等を総合的に検討した結果、下記のとおり店舗の移転及び統合を決定し、126百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

(1) 店舗移転

24/7Workout新宿南口店、24/7Workout難波店、24/7Workout鹿児島店について、経営の効率化・合理化を目的として店舗の移転による旧店舗の閉鎖を決定いたしました。

(2) 店舗統合

24/7English恵比寿教室について、経営の効率化・合理化を目的として渋谷教室との統合による閉鎖を決定いたしました。

2. 繰延税金資産の取崩し

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響など最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、第3四半期会計期間において繰延税金資産306百万円を取崩すことといたしました。

● 現金及び預金は大幅に減少したが、前期相場により手元資金は潤沢

(百万円)	2019/11期	2020/11期	増減額
	4Q末	3Q末	
流動資産	3,724	2,463	△1,260
現金及び預金	3,332	1,971	△1,361
売掛金	137	60	△76
その他流動資産	253	431	+177
固定資産	1,824	1,764	△59
有形固定資産	1,307	1,279	△28
無形固定資産	120	137	+16
投資その他の資産	396	348	△48
資産合計	5,549	4,228	△1,320
流動負債	1,594	1,619	+25
買掛金	11	5	△6
未払金	217	415	+198
未払費用	253	205	△48
未払法人税等	200	-	△200
前受金	710	888	+178
その他流動負債	200	103	△96
固定負債	287	348	+61
資産除去債務	287	348	+61
負債合計	1,881	1,968	+86
株主資本	3,667	2,260	△1,407
純資産合計	3,667	2,260	△1,407

主に税引前四半期純損失、固定資産の取得による支出および税金の支払いにより減少

当期損失のため「未払」ではなく「未収」法人税等、「未収」消費税の発生

広告宣伝費に関する未払い残高が増加

当期損失のため「未払」ではなく「未収」法人税等の発生

顧客数増加による増加

新型コロナウイルス感染症対策



twenty-four seven Inc.
株式会社トゥエンティフォーセブン

24/7
Workout
トランスフォーメーション
ワークアウト

24/7
ENGLISH
トランスフォーメーション
イングリッシュ

新型コロナウイルス感染拡大防止のための店舗の臨時休業を実施

当社では、政府による「緊急事態宣言」の発出及び各都道府県における「施設の休業要請」を受け、2020年4月8日以降、店舗の臨時休業を順次行ってまいりました。その後、2020年5月10日以降は各都道府県における段階的な「施設の休業要請解除」を踏まえ、感染予防に最大限留意した上で店舗を順次再開し、2020年6月2日には直営全店舗を再開いたしました。なお、現時点においてはフランチャイズ店舗含めて全店舗の営業を再開いたしております。

臨時休業による損失

店舗の臨時休業期間中に発生した売上原価の固定費（労務費・地代家賃・減価償却費等）を臨時休業による損失として、特別損失に237百万円計上しております。

雇用調整助成金

4、5月分の雇用調整助成金67百万円は、上記の臨時休業による損失に対応する部分は特別利益に、それ以外の部分は営業外収益に計上しております。

お客様と従業員の健康と安全確保を最優先に、店舗内外への感染被害抑止といたしまして、以下の対策を講じて店舗営業を再開いたしております。

1. 店舗におけるトレーナーによる徹底事項

- ・受付・トレーニングルーム・更衣室・シャワー室の換気・消毒・除菌・清掃の徹底
- ・マシン・ダンベル・体重計等、お客様が触れる機具の消毒の徹底
- ・手洗い・うがい・消毒の徹底（入社時、毎セッション、プロテイン提供等のお客様対応時）
- ・お客様対応・受付・セッション時におけるマスク・フェイスガードの着用

2. トレーナーの通勤時の感染軽減措置

- ・体調不良時は安静にしたうえで休養を取り、かかりつけ医に相談を行う
- ・発熱や咳など、比較的軽い風邪の症状が続く場合、または、息苦しさ、強いだるさや高熱などの強い症状がある場合は、必ず各都道府県の帰国者・接触者相談センターに相談し指示を仰ぐ

3. トレーナーの会議・講演・研修・宴席等について

- ・懇親会等の宴席への出席の禁止
- ・移動を伴う不特定多数の集まる場への参加禁止
- ・社内外の商談等はオンラインにて実施

4. トレーナーの出張および国内外への旅行について

- ・飛行機・新幹線を利用する国内および海外渡航の原則禁止

5. ご利用いただくお客様へのご協力をお願い

- ・お客様の安全確保のため、問診票のご記入や、手洗い・消毒のご協力
- ・同居ご家族や職場、身近な知人などに感染症が疑われるまたは感染者がいないことのご確認

※以下の項目に当てはまるお客様の来店自粛のお願い

- 現在、解熱剤などを内服している
- 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状がある
- 発熱や咳など、比較的軽い風邪の症状が続いている場合
- 現在、下痢や嘔吐の症状がある
- 直近2週間以内で、感染ルートとなりえる海外や国内への渡航、旅行、出張がある
- 直近2週間以内で、感染の可能性が疑われる場所への渡航、旅行、出張等の履歴がある方との接触がある

当社の3大コストである

「人件費(労務費含む)」、「広告宣伝費」、「地代家賃」を以下の通りコントロール

✓ 人件費(労務費含む) :

- ・臨時休業店舗のトレーナー及び講師、並びに一部本社社員について休業を実施し休業手当を支給。雇用調整助成金の受給手続きを実施

- ・役員報酬について、以下の通り自主返上

代表取締役社長 : 月額報酬の100%(所得税等の控除項目を除く)

取締役(社外取締役を除く) : 月額報酬の 20%

✓ 広告宣伝費 :

広告出稿を戦略的にコントロールしCPAを維持

※CPAとはCost Per Acquisitionの略であり、コンバージョン1件あたりにかかった広告の費用対効果を示す指標です。

なお、当社では無料カウンセリング申込をコンバージョンとして定義しております。

✓ 地代家賃 :

全店舗の店舗物件貸主に対して家賃の減額又は支払の繰り延べ交渉を実施

オンラインサービスを実施

店舗における新型コロナウイルス感染症対策は万全を期しておりますが、新しい生活様式に対応したオンラインサービスも実施しております。

「24/7Workout」、「24/7English」ともにオンラインでレッスンを受講することができる環境を整備するとともに、新たに1:Nのライブレッスン型オンラインフィットネスサービス「24/7Online Fitness」(<https://www.247-onlinefitness.jp/>)及び日本人講師の学習指導付きオンライン英会話サービス「BSS英会話」(<https://247bss.jp/>)開始いたしました。

「24/7Online Fitness」は、「あなたの自宅がいつでもフィットネススタジオに」をコンセプトに「24/7Workout」の一流トレーナーによるライブレッスンを、オンラインで受けられるサービスです。レッスンを予約制とすることでお客様が継続(習慣化)しやすく、オンラインであってもジムに通っている感覚でレッスンを手軽に受けることができます。また、会員登録申し込み手続きから予約、レッスンまでの全てを一貫してオンラインで行うことができる、感染リスクや周りの目などを気にせず、低価格で始められる「気軽さ」が強みです。



「BSS (Bilingual Study Support)英会話」は、「ネイティブ講師×バイリンガル講師」を特徴とし、コンサルティング付きで低価格、最適なオリジナルカリキュラムを提供するオンラインコーチング英会話サービスです。

低糖質食品通販事業を開始

当社は、管理栄養士や外部のフードコーディネーターの監修のもと、短期間で健康的に痩せることを目的とした低糖質食品通販事業を立ち上げ、ECサイト「24/7DELI & SWEETS」(<https://247deli.jp/>)を開始いたしました。

現在、低糖質のデリ、スイーツ、パン、おにぎりの4種類の食品を販売しております。たとえ低糖質であっても続けられなければ意味がないと考え、商品開発の際には、市場にある既存の低糖質商品の「おいしくない、味が薄い、量が少ない」といったイメージを覆す、味や食べ応え、満足感に徹底的にこだわりました。さらに、主食となるパンやおにぎり、おかずとなるデリ、間食に最適なスイーツと、単品展開でなく、包括的なラインナップを提供することにより、おいしく楽しい糖質制限ライフを可能にします。

また、昨今、新型コロナウイルス感染抑止のため自宅を中心とした活動に変わることで、運動量が減り、結果的に体重が増加してしまう「コロナ太り」を防ぐため、糖質制限にさらに注目が集まっております。

日ごろからボディメイクをされているお客様だけでなく、このような状況下で運動不足を課題と感じる一般消費者の皆様にも、ご自宅でおいしく楽しく、体型管理をサポートできる商品をお届けしてまいります。

24/7 DELI & SWEETS



新商品発売



低糖質×たんぱく補給ゼラート

新発売となるゼラート「Yummy Cup (ヤミーカップ)」は、糖質最大1/2カット(※)・たんぱく質10g配合・カロリー最大30%カット(※)で、糖質制限中でもおいしく食べられる上に、体内の余分な体脂肪を燃焼させながら、筋肉量を落とさず代謝の良いからだになるための「たんぱく質」を補給できる贅沢なダイエットスイーツです。

さらに、おいしさを追求すべく、フランスで修業し、有名パティスリー PIERRE HERMÉ PARIS でチョコレート部門の責任者も務めた岩崎卓也シェフがその目で吟味した素材を使い、本場の技術を活かしながら、ひとつひとつ手作りで、特別なゼラートを完成させました。



※：「日本食品標準成分表2015年（七訂）アイスクリーム(普通脂肪)」(文部科学省)とヤミーカップマルチーソイミルクとの比較



カレーピラフおにぎり、ごまパン、ほうれん草パン

低糖質おにぎりとパンは、2020年の1月～3月の販売開始以来、販売好調で多くのダイエッターから高い支持を頂いています。今回、そのお客さまからの熱い支持を受けて、新たに3種類のフレーバーを追加することに致しました。

「カレーピラフおにぎり」は、低糖質でありながら食物繊維がレタス3個分相当（※）と豊富で、ブイヨンをベースに、ビーフの旨みとピリッとクミンをきかせた本格的な美味しさがポイントです。また、糖質2gを実現したパン2種類には、パンのモチモチ食感とカリッと香ばしいごまの相性が抜群な「ごまパン」と、野菜の中でも栄養価の高いほうれん草をミックスした「ほうれん草パン」を揃えています。

※：レタスは1個300g、100g当たり食物繊維1.1gとして計算。食物繊維量は「日本食品標準成分表2015年（七訂）」（文部科学省）をもとに株式会社トゥエンティーフォーセブン作成



「ヘルシー×ボディメイク」を実現するサラダボウル

当社とサラダボウル専門店「WithGreen」を運営する株式会社 WithGreenは、共同開発した「247共同開発 スモークチキンとチーズのボディメイクサラダ」を、都内9店舗の「WithGreen」にて2020年9月2日（水）より、2020年10月31日（土）まで発売を開始しております。



当該メニューは、カロリー、糖質、脂質を抑えつつ、たんぱく質が豊富な「ヘルシーとボディメイクの両立」をコンセプトとしたサラダボウルです。満足感のある味付けとボリュームに徹底的にこだわり、糖質制限中でもおいしく食べられる上に、体内の余分な体脂肪を燃焼させながら、筋肉量を落とさず、代謝を上げる働きがあるとされる「たんぱく質」を補給することができます。

今回の共同開発は、既存の低糖質商品のイメージを覆す、味や食べ応え・満足感に徹底的にこだわった低糖質食品を販売する「24/7DELI & SWEETS」と、サラダボウルを日常の食事のひとつにすることで、炭水化物中心で重飲食の多い日本人の身体の健康と美容向上を目指す「WithGreen」で取り組みました。

今後両社は、糖質制限と栄養バランスの取れた食事を提案することで、ジムへ通うことができない働く世代や、外出自粛による運動不足で体型が気になってきた方々に向けて、気軽にボディメイク体験や健康意識を取り入れられるライフスタイルの提供を目指します。

低糖質クロワッサン

低糖質と美味しさの両立をコンセプトに、クロワッサン特有の食感を追求しました。関東に40店舗以上展開するパンメーカーとタッグを組み、プロのパン職人が、四季の気候に応じて生じる温度や湿度の微妙な違いをキャッチしながら、都度適切な生地状態を見極めひとつひとつ丁寧に製造。

手間ひまかけ、27層に重ねて焼き上げた生地によって、パリッとした軽い食感とふんわりした中生地のハーモニーをお楽しみいただけます。これまでの低糖質クロワッサンにはなかった、本格パリパリサクサク感をぜひ味わってください。

また、パンの醍醐味を味わっていただくべく、工場でき焼き上げてすぐに冷凍してお客様へお届けいたします。焼きたての美味しい状態をキープした冷凍状態のままお届けするため、解凍すればいつでも好きなタイミングで焼きたて同然のパンを味わうことができます。



秋のスイーツセット

秋の味覚を使った季節を感じるスイーツを販売開始しました。徹底的に糖質カットし全商品糖質10g以下に抑え、100年の歴史をもつ、ベルギーの老舗チョコレートメーカーがレシピや素材を監修。

旬の素材の味を引き出し、濃厚でしっとりとした美味しいスイーツになるよう1つ1つの工程をしっかりと見直し試作を繰り返して、完成したレシピです。



※：エリスリトールを除く糖質量

2020/11期決算見通し



- 2020年11月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により、合理的な業績予想の算定が困難であるため、2020年4月14日に一旦取り下げ、未定とさせていただいておりましたが、最近の業績動向を踏まえ算定いたしましたので公表させていただきます。

(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	7,697	991	971	583	145円45銭
今回発表予想(B)	5,736	△1,166	△1,138	△1,540	△342円28銭
増減額(B-A)	△1,960	△2,158	△2,109	△2,124	—
増減率(%)	△25.5	△217.6	△217.2	△363.8	—

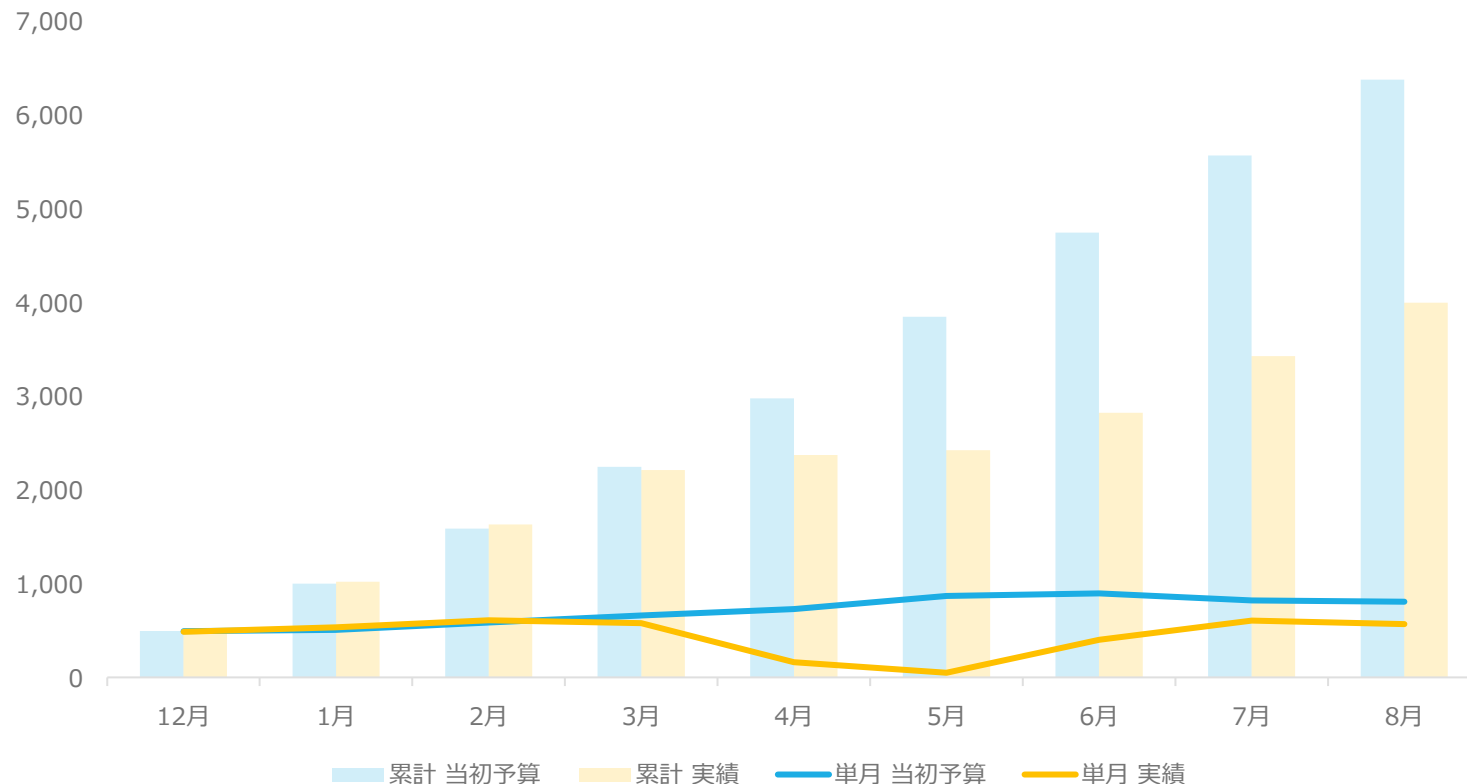
- 政府より2020年4月7日に発令された緊急事態宣言及び各自治体からの外出自粛要請、並びにこれらを踏まえた当社における一部店舗の臨時休業など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響に関して不透明な状況が続いておりましたが、感染予防に最大限留意した上で5月以降、順次全店舗の営業を再開いたしました。
- パーソナルトレーニングジムについては、すでに需要が概ね回復しており今後においても一定の需要が継続することが見込まれ、パーソナル英会話スクールについては、2020年9月以降緩やかに需要が回復すると見込んでおります。
- これらによる業績への影響を織り込んだ結果、2020年11月期通期業績予想を上記のとおり修正いたします。
- なお、業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は少なくとも2021年11月期末まで一定程度残るものの、緊急事態宣言の再発令はなく、本日時点程度の経済活動が継続可能と想定した上で算定しております。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

- なお次のページ以降は、当初予想と実績の推移及び比較をご参考として記載しております。

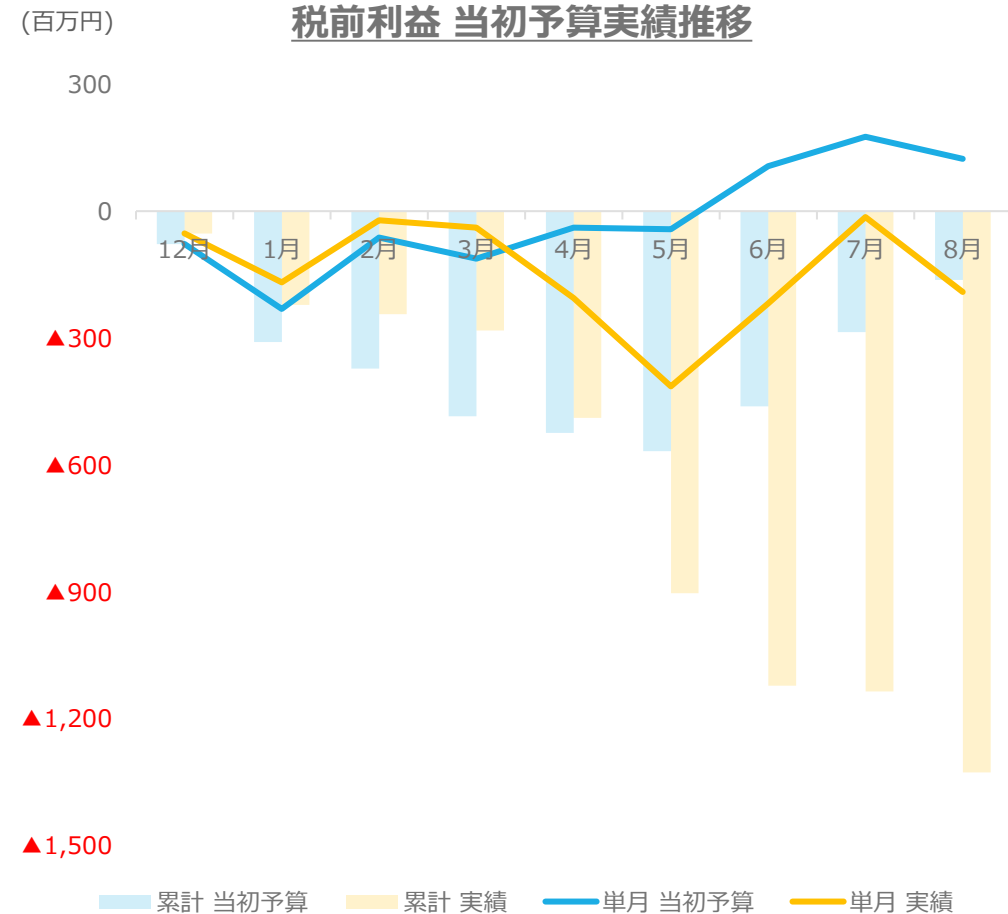
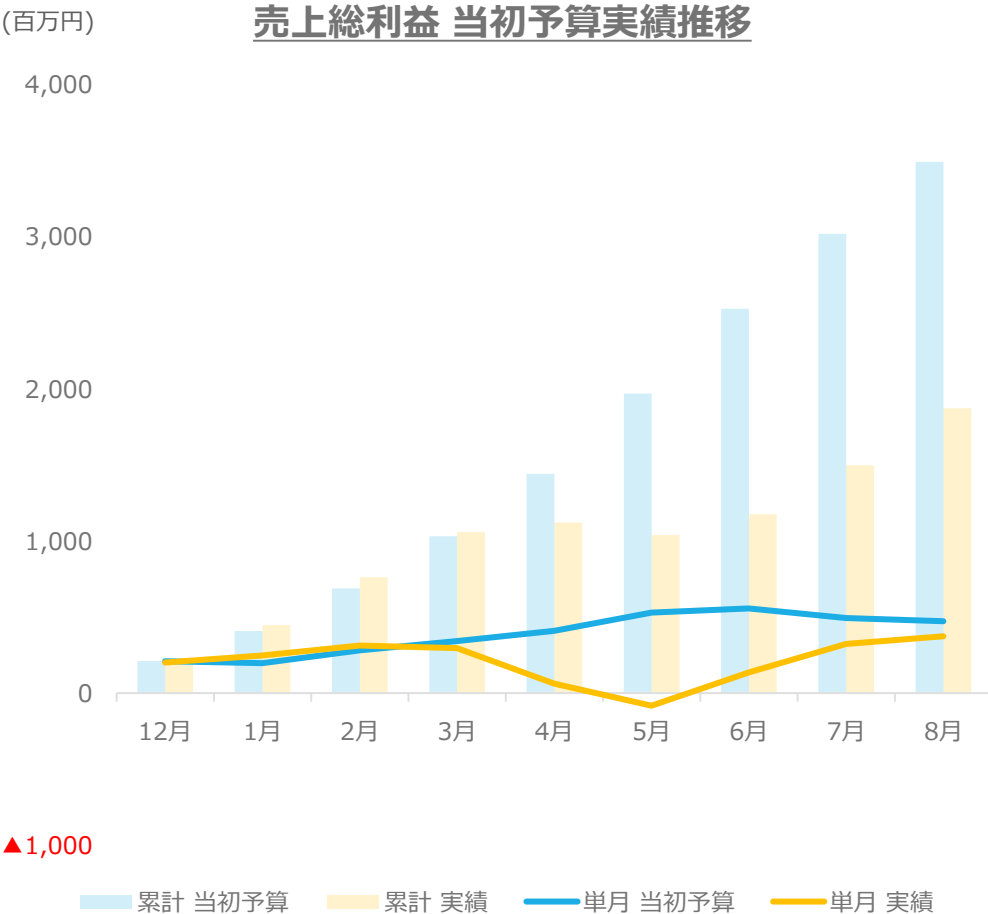
- 4、5月は店舗の臨時休業により売上高は大幅減少
- 1Qまでは無料カウンセリング申込件数・新規契約数・セッション数が当初予想を上回っており売上高は当初予想を上回るペースで進捗していたが、2Q以降は上記影響により当初予算を下回る結果となった
- 店舗再開後の3Qは、1Q程度の売上高まで回復

(百万円)

売上高 当初予算実績推移



- 単月では3月まで、累計では4月までは税前利益の当初予想を達成
- コロナの影響により売上高減少、当社の3大コストである労務費、広告宣伝費、地代家賃についてコストのコントロールを図るも2Q累計、3Q累計では当初想定を未達



- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

＜お問い合わせ先＞

株式会社トゥエンティーフォーセブン
財務経理部

03-6432-4916

corporate_ir@247group.jp